第21回首都圏中学生江戸川大会
大会申し合わせ事項

■試合運営について

１）審判員に関して

本大会は各チーム、連盟のご協力のもとそれぞれ２名の審判員を帯同して頂いております。

審判員のポジションについては、**抽選番号の若い方のチーム審判員が主審**を務めて頂くことになります。

注意）審判員は担当する試合の４０分前に大会本部で到着報告後、健康安全チェックを受けてから担当グランドへ移動しグランド整備をお願いします。

２）グランド整備について

時間短縮のため、試合の勝ちチームが試合終了後直ちにグランド整備を行う様にして下さい。（４～５名でのトンボ掛け）

※ライン引きは担当審判員が協力して行うようにお願いします。

３）球数計測（カウント）係派遣のお願い

大会は100球制限を採用します。当該チームから各１名のカウント係の派遣をお願いします。（バックネット裏の担当役員に申し出て下さい）

４）試合終了後、勝者のチームは直ちに大会本部で次試合の時間・球場の確認と審判担当時間を大会本部で確認して下さい。

【新型コロナウイルス（オミクロン）等に対する安全対策について】

■大会球場

１．ベンチ内では監督・コーチ・選手のマスク着用を励行します。
２．ベンチ内では出来る限り一定の間隔を保持してください。
３．グランド内での守備時、攻撃時のマスク着用は任意とする。
４．選手間のハイタッチは禁止。至近距離で大声での会話は控えてください。
５．チームの集合は試合開始１時間前に集合し、待機チーム同士の密集を避ける。
６．大会本部には消毒液・検温器を配備していますが、各チームでも消毒液を用意。

■全体

１．大会会場にくる場合は、検温を済ませて来ること。
２．受付要員、大会役員、待機審判員のマスク着用。
３．父母の応援に際しては大声を出したり密状態にならないように注意する。
４．大会役員が球場周囲の密接状況を巡回監視し注意喚起を行う場合もあります。

■インフルエンザ対応（症状は下記オミクロンコロナ感染に似ていますので要注意）

○インフルエンザ対策についてもこれまで通り十分な対応をお願いします。

特記：大会期間中にコロナウイルス感染の疑いが見られた場合はチームにて出場可否の決定をお願い致します。【発熱、咳、全身倦怠感、咽頭痛、鼻水･鼻閉、頭痛等の症状】